





# LSF6, 8シリーズ 施工手順書

## ◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。  
 施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

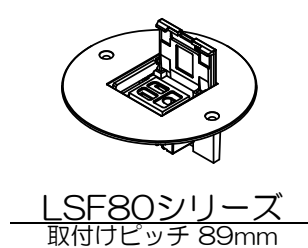
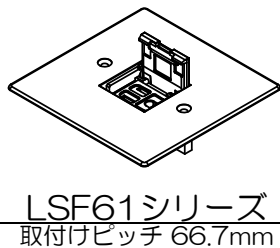
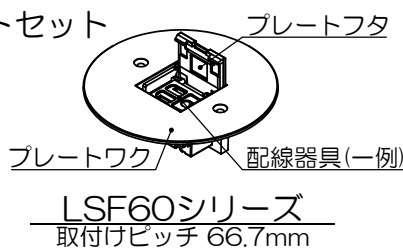
- ※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。
- 注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。</li> <li>◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。 ⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆結線は所定の方法で、確実にこなしてください。 ⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。</li> <li>◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」に従い電気工事士資格者がこなしてください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。</li> <li>◆必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を実施してください。</li> </ul>

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。</li> <li>◆養生テープ等のテープ類を長時間貼り付けたままにしないでください。 ⇒メッキや塗装が剥がれる原因となります。</li> <li>◆通行の障害となる様な場所や机の下等、製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。</li> <li>◆床暖房が施されている床に施工しないでください。 ⇒結露し漏電・感電の原因となります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。</li> <li>◆床に堅固に取り付けてください。 ⇒電線やケーブルが抜けたり、傷つく原因となります。</li> </ul>

## ◆部品構成と名称

### ・プレートセット

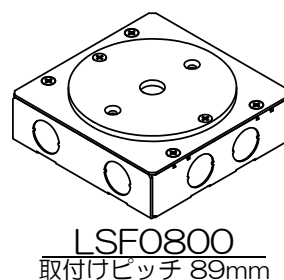
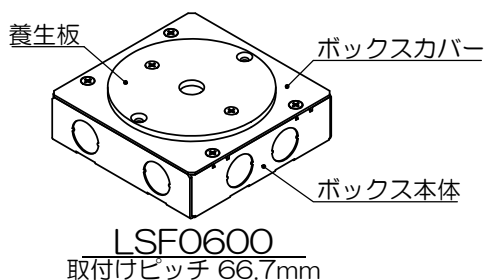


### ・プレートセット添付品

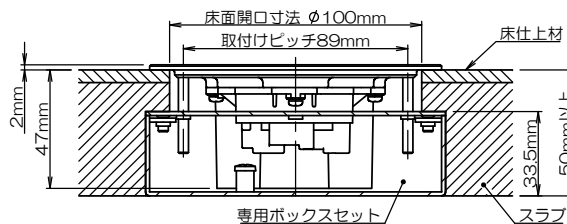
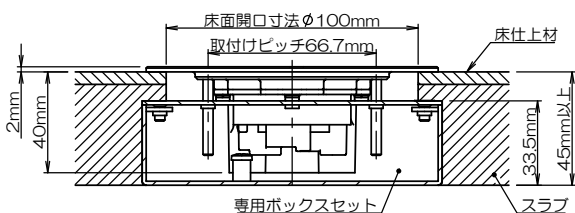


### ・専用ボックスセット [別売品]

適合PF管コネクタ：MFSK-16GS 未来工業(株)製



### ・施工状態図



#### ※ 注意事項

- LSF6シリーズを床高45mmでご使用になる場合、専用ボックスセット(LSF0600)が必要となります。
- 市販品の119角鉄製アウトレットボックス、119角鉄製塗代カバー(取付けピッチ66.7mm)にも対応しております。
- 樹脂製塗代カバーは適合いたしませんのでご注意ください。

#### ※ 注意事項

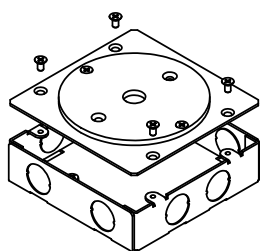
- LSF8シリーズを床高50mmでご使用になる場合、専用ボックスセット(LSF0800)が必要となります。
- 市販品の119角鉄製アウトレットボックス、119角鉄製塗代カバー(取付けピッチ89mm)にも対応しております。
- 樹脂製塗代カバーは適合いたしませんのでご注意ください。

# 施工方法

## ◆専用ボックスをご使用になる場合

### 1 ボックスの分解

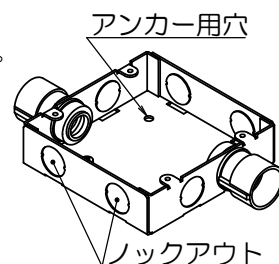
ボックス本体から、養生板・ボックスカバーを外してください。



◆注意◆  
取外したネジは再度使用する為、紛失しない様に保管してください。

### 2 電線管の接続

必要な箇所のノックアウトを開け、電線管コネクタ・電線管をボックスに接続し固定してください。  
※右図は一例を示します。

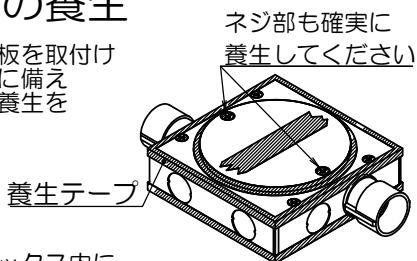


また、アンカー用穴を使用し床面へ確実にアンカー止めを行なってください。

◆注意◆  
適合PF管コネクタ  
MFSK-16GS 未来工業(株)製

### 3 ボックスの養生

ボックスカバー・養生板を取付けコンクリート流し込みに備え養生テープ等で確実に養生を行なってください。

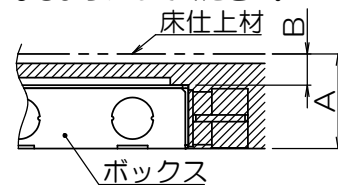


◆注意◆  
隙間があった場合、ボックス内にコンクリートが流れ込む恐れがあります。

### 4 コンクリートの流し込み

コンクリートを流し込みます。この際、流し込む高さは床仕上げ材を含んで A、B 寸法になるようにしてください。

シリーズ	A寸法 [mm]	B寸法 [mm]
LSF6	45~60	11.5~28
LSF8	50~60	16.5~28

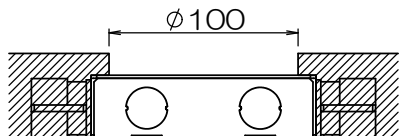


◆注意◆  
市販品のアウトレットボックスをご使用になる場合も同様。

### 5 床面開口寸法

#### 打ち込みの場合

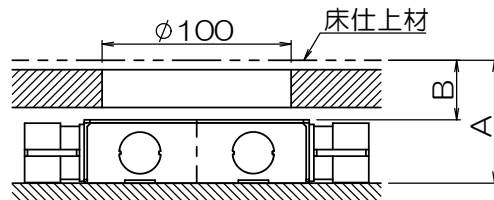
コンクリート凝固後、はつり出し養生板を取り除いてください。



◆注意◆  
市販品のアウトレットボックスをご使用になる場合  
LSF6シリーズ：φ80~φ100mm  
LSF8シリーズ：φ100mm

#### 二重床の場合

作業手順4と同様の A、B 寸法によりボックスを設置してください

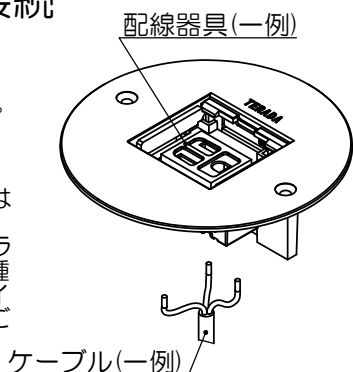


## ◆プレートセット施工方法

### 1 ケーブルの接続

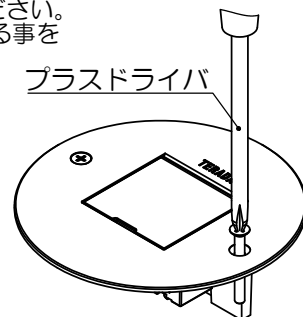
床仕上げ材を敷き、ボックスに引き込まれているケーブルを配線器具に接続してください。配線方法については各器具の配線方法に従って行ってください。

※1：床仕上げ材の開口寸法は床面と同様。  
※2：CAT5E,CAT6モジュラジャックを使用する機種に関しては、添付のライトアングルキャップをご使用ください。



### 2 プレートの固定

ボックスカバーとフロアプレートを添付のサラネジ2本で固定してください。固定後、プレートフタが閉まっている事を確認し作業終了です。



## ■ お問い合わせ先

# 株式会社TERADA

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361